



用途地域見直しの考え方は

問 現在検討している用途地域見直しの 時期は 対象区域と考へ方は。

答 平成14年度中に行う市街化区域及び市街化調整区域の見直しと並行して、用途地域見直しの条件が整った区域から都

市計画の変更手続きを進めたい

都心部は、高度利用の条件が整った岡山駅西口地区を、駅東口と同水準の土地利用が可能となるよう商業地域へ変更したい。郊外部では、西部新拠点地区等政策的に土地利用の転換を図るべき区域を、計画の具体化に合わせ、目的とする用途地域への見直しを行いたい。

水洗化の普及促進に向け

戸別訪問を強化

問 公共下水道供用区域の水洗化の普及促進に向けた取り組みは。

答 平成12年度末現在の水洗化率は八一・五％で、毎年緩やかに上昇している。従来の未水洗家屋に対する年間約三千件の戸別訪問に加え、13年度から、訪問後もさらに接続されていない水洗化率の低い処理区への重点的な戸別訪問を、五百戸以上を目標に行うこととしており、一層の普及促進を図りたい。

市の公園に広告を掲示

問 都市公園条例の一部改正

に伴い、市の公園に広告を掲示し、収入を管理・運営費に充てることが可能となるが、対象施設は 広告の内容や業種の選定は。

答 当面は浦安総合公園、半田山植物園、六番川水の公園体育館の館内を考へており、整備状況に応じて、岡山操車場跡地公園(仮称)でも対応したい。他都市の競技場等を参考に募集要項を定め、都市公園内の施設にふさわしい企業や業種を対象にしたい。

多目的ドームの運営方法は

問 操車場跡地公園(仮称)のアクシヨンスポーツパーク

の

の利用状況は 多目的ドーム完成後の運営は。

答 平成13年8月8日のオープン後五日間で延べ約二万二千人の入場者が、その後8月末までに約三千人の利用者があり好評と聞いている。多目的ドームとアクシヨンスポーツパークは一体的運営が望ましいが、現在の運営会社が行うには、経営基盤の強化、出資母体の拡大、情報公開等が十分に行われる必要がある。運営はできるだけ民間を考へているが、市の関与が必要との法的問題も踏まえて、市の出資、別会社による運営等も視野に入れ、総合的に検討していきたい。

生活・福祉



本市のDV対策

問 ドメスティック・バイオレンス(DV)配偶者などからの暴力)被害者を援助するための本市の対応策は。

答 男女共同参画社会の形成の促進に関する条例に基づき、「さんかく岡山」に市相談支援センターを設置するほか、平成

14年4月1日から市独自で被害者保護を本格的に行うこととしている。13年度中に、庁内推進組織の男女共同参画推進本部を核にした庁内ネットワークの構築に加え、県を中心に女性相談所や警察等との庁外ネットワークを整備するとともに、市民へのDV予防等に関する啓発等に努めていきたい。

保育園の定員

一万人確保へ

問 9月1日に保育園待機児童が一時的に解消されたが、本市保育施策の今後の方向性は。



未来を託す子どもたちのために

答 現在の総定員数は九千六百余人だが、保育児等待機児童の可能性のある予備軍への対応を考へると、最低あと四、五百人増員し一万人を確保した上で、弾力的運用を図りたい。また、公立園での運営単価が民間園に比べて高い反面、民間園の人口が高待機児発生が集中する傾向があることから、公立園の運営やサービズ内容に改善の余地があると考へている。関係者の改善に向けての努力を促すとともに、民間の知恵や力を徐々に活用していきたい。